



平成 30 年度

第 7 回リンパ浮腫セラピスト養成講座  
受講者募集要項

講座内容は厚生労働省後援 新・リンパ浮腫研修リンパ浮腫研修委員会策定  
【専門的なリンパ浮腫研究に関する教育要綱】に準じております。

がんのリハビリテーション研修・新リンパ浮腫研修に協力しています

～座学部分・実習ともに要件を満たす研修～

NPO法人 日本リンパドレナージスト協会

# リンパ浮腫セラピスト養成講座

## ごあいさつ

当協会は、医療・福祉分野における貢献及び社会教育の推進に寄与することを目的に  
2011年8月に福岡県の認証を受け設立されました。

知識と技術を有する優れたリンパ浮腫セラピストの育成活動ならびにリンパ浮腫複合的  
治療の普及啓発活動を行なっています。

本講座は、「リンパ浮腫治療に必要な正しい知識は学びたいが、仕事が休めない」、「短時間  
の研修は受講したがそれだけでは患者様の対応に不安が残る」、「より効果的な手技を身に  
つけたい」といった現場の医療従事者の声を受けて（故）平井正文先生（東海病院・下肢静脈  
瘤・リンパ浮腫・血管センター長）、廣田彰男先生（広田内科クリニック院長）のご指導を  
賜り発足いたしました。

当講座の一番の特徴は、MLD（用手的リンパドレナージ）、MLLB（多層包帯法）などを  
含めた実習を、国際リンパ学会推奨レベルの実技90時間（総時間数135時間）を  
上回る実技105時間（総時間数150時間）に設定した点です。

リンパドレナージを基本手技からじっくり身につけられる独自のプログラムです。

指導は、患者様治療のべ人数一万人以上の実績があるリンパ浮腫セラピストが担当します。

受講日も、正しい知識と質の高い技術を無理なく習得していただけるように、日程を工夫  
しました。これにより、患者さま一人一人に合った適切な指導と確かな技術を習得する事が  
出来ます。当講座を受講された皆様のご活躍が、リンパ浮腫に悩む患者様の大きな助けに  
なりますことを心から願っております。

# 講座の特徴

## (1) 知識と技術を基礎から応用まで習得できるカリキュラム

当講座のカリキュラムは、国際リンパ学会の推奨する 135 時間を上回る 150 時間（座学 45 時間、実技実習 105 時間）を設定しています。座学、実技ともに、セラピストとして必要な知識と技術を習得できるカリキュラムとなっています。様々な症例に対処できるよう、アセスメントや応用力を高めるためのトレーニングも行います。また、確実に基本技術を習得して頂くために、講座開講日以外でも個人練習のサポートをいたします。

## (2) 4つのコース設定

座学と実技実習をトータルに学ぶことができるコース、「新リンパ浮腫研修」にて座学を修了された方を対象とする実技実習コース、座学だけを履修できる座学コースを設けました。また、座学は1コマ単位で履修する部分履修制度を設け、セラピストの方にも受講していただけるようにしました。受講される方のニーズに合わせてコースを選択することができます。

## (3) 充実した講師陣と日本の医療に則したリンパ浮腫治療を学べる講座内容

当講座では、リンパ浮腫に関連する診療科の先生方による講義を始め、リンパ浮腫の保存的治療に長年携わって来られ、日本のリンパ浮腫治療の第一人者としてご活躍のリムズ徳島クリニック 小川佳宏先生、リンパ管細静脈吻合術をはじめとするリンパ浮腫の外科的治療を 1000 例近く手掛けられ、顕微鏡下で観察される皮下組織の微細な形態学的特徴についても造詣が深い福岡赤十字病院 浜田裕一先生、浮腫の改善の鍵となる弾性着衣や弾性包帯による圧迫療法について（故）平井正文先生の下で研究を積まれ、静脈疾患の治療の分野でもご活躍のいわた血管外科クリニック 岩田博英先生、乳腺外科医として第一線でご活躍され、リンパ浮腫診療ガイドラインの作成や弾性着衣の療養費支給やリンパ浮腫治療の保険適応化などにも尽力されている貝塚病院 北村薫先生など、日本のリンパ浮腫治療を牽引してこられた先生方をお迎えし、リンパ浮腫の基礎から応用まで最新の知見を含めた幅広い講義を行います。

実技実習はリンパ浮腫専門医療機関で臨床経験 10 年以上、20000 時間以上の実務経験を持つ現役のリンパ浮腫セラピストが指導します。リンパ浮腫治療のメソッドはヨーロッパをはじめとし数多く存在しますが、当講座はそれらに囚われることなく、日本の医療現場で実際に行われている技術と海外の最新の技術を取り入れながら、日本の医療や文化、日本人に合った技術を習得することを目指します。

## (4) 複合的治療と外科的治療の連携

日本のリンパ浮腫治療は、リンパ管細静脈吻合術などの外科的治療が積極的に行われるようになってきました。リンパ浮腫治療に携わるセラピストは保存的治療だけでなく外科的治療に対する正しい知識を持ち、連携しながら治療を行っていく必要があります。当講座では外科的治療にも焦点を当て、外科的治療によって解明されてきた病理学も含めて学ぶことにより、リンパ浮腫に対する理解を深めます。外科的治療の際に行われる蛍光リンパ管造影を講義の中で実際に行い、リンパ管の走行や流れをリアルに体験することで、リンパ浮腫の病態の理解と複合的治療への応用について深めていきます。

1 コース紹介	時間数	受講対象
① 座学コース	45 H	医師・正看護師・理学療法士・作業療法士
② 実技実習コース	105 H	医師・正看護師・理学療法士・作業療法士・あん摩マッサージ指圧師 (*新リンパ浮腫研修 STEP1・STEP2 修了者もしくは受講中の方)
③ 座学+実技実習コース	150 H	医師・正看護師・理学療法士・作業療法士

### <新リンパ浮腫研修を修了された方へ>

実技 105 時間を修了できる研修を**平成 30 年 4 月 21 日 (土)** よりスタート致します。

#### 講座期間／プログラム ■ 座学 ■ 実技

<b>2月24日 (土) 9:00-19:00</b>		<b>2月25日 (日) 9:00-17:30</b>	
09:00-10:20 加藤征治 リンパ系の発生学・解剖学		09:00-10:20 小川佳宏 リンパ浮腫の診断と治療	
10:30-11:50 加藤征治 リンパ系の生理学		10:30-11:50 小佳佳宏 リンパ浮腫の治療方針と生活指導	
13:00-14:20 加藤征治 リンパ系と免疫		13:00-14:20 小川佳宏 泌尿器下部消化管、その他悪性腫瘍	
14:30-15:50 北村 薫 リンパ浮腫総論		14:30-15:50 小川佳宏 終末期の浮腫のケア	
16:00-17:20 他1名 婦人科腫瘍治療におけるリンパ浮腫		16:00-17:20 神代正臣 緩和ケア概論	
17:30-18:50 小川佳宏 浮腫の病因・病態・鑑別			
<b>3月24日 (土) 9:00-16:00</b>		<b>3月25日 (日) 08:30-17:00</b>	
09:00-10:20 山口美樹 続発性リンパ浮腫 (乳癌編)		08:30-09:50 岩田博英 静脈疾患とその治療	
10:30-11:50 大西ゆかり リンパ浮腫のクリニカルパス		10:00-11:20 岩田博英 圧迫療法基礎理論	
13:00-14:20 大西ゆかり 患者教育		11:30-12:50 岩田博英 圧迫圧測定	
14:30-15:50 木村正彦 放射線治療		14:00-15:20 高西裕子 弾性着衣の種類と選択	
		15:30-16:50 高西裕子 弾性着衣の選択	
<b>4月21日 (土) 9:00-19:00</b>	<b>4月22日 (日) 8:30-18:30</b>	<b>4月23日 (月) 8:30-17:00</b>	
実 技	実 技	実 技	
<b>5月26日 (土) 9:00-19:00</b>	<b>5月27日 (日) 8:30-18:30</b>	<b>5月28日 (月) 8:30-17:00</b>	
実 技	実 技	実 技	
<b>6月23日 (土) 9:00-19:00</b>	<b>6月24日 (日) 8:30-18:30</b>	<b>6月25日 (月) 8:30-17:00</b>	
実 技	実 技	実 技	
<b>7月7日 (土) 8:30-17:00</b>		<b>7月8日 (日) 8:30-17:00</b>	
08:30-09:50 浜田裕一 リンパ浮腫の外科的治療①		08:30-09:50 唐原和秀 リンパ浮腫の臨床解剖学	
10:00-11:20 浜田裕一 リンパ浮腫の外科的治療②		10:00-11:20 唐原和秀 リンパ浮腫の臨床生理学	
11:30-12:50 浜田裕一 リンパ管ICG蛍光造影法によるリンパ浮腫可視化と臨床応用		11:30-12:50 北村 薫 EBMと診療ガイドライン	
14:00-15:20 浜田裕一 頭頸部・皮膚科形成外科領域の浮腫		14:00-15:20 廣田彰男 ケース・スタディから知るリンパ浮腫の治療	
15:30-16:50 高西裕子 外科治療と複合的治療の連携		16:00-17:00 修了試験 (筆記)	
<b>8月4日 (土) 9:00-19:00</b>	<b>8月5日 (日) 8:30-18:30</b>	<b>8月6日 (月) 8:30-17:00</b>	
実 技	実 技	修了試験 (実技)	

\*プログラムはこの限りでは、ありません。 \*補講 (振替) は、行なっておりません。

◎部分履修 (座学の講義を1コマ単位で受講可)

開催日	時間	講師	講義内容	料金(税込)
				1コマ単位
2/24 (土)	09:00-10:20	加藤征治	解剖学	3,000円
	10:30-11:50	加藤征治	生理学	3,000円
	13:00-14:20	加藤征治	リンパ系と免疫	3,000円
	17:30-18:50	小川佳宏	浮腫の病因・病態・鑑別	3,000円
3/24 (土)	10:30-11:50	大西ゆかり	リンパ浮腫のクリニカルパス	3,000円
	13:00-14:20	大西ゆかり	患者教育	3,000円
3/25 (日)	08:30-09:50	岩田博英	静脈疾患とその治療	3,000円
	10:00-11:20	岩田博英	圧迫療法 基礎理論	3,000円
	14:00-15:20	高西裕子	弾性着衣の種類と特徴	3,000円
	15:30-16:50	高西裕子	症状に応じた弾性着衣の選択	3,000円
7/7 (土)	08:30-09:50	浜田裕一	頭頸部、皮膚科・形成外科疾患領域のリンパ浮腫	3,000円
	10:00-11:20	浜田裕一	リンパ浮腫の外科治療①	3,000円
	11:30-12:50	浜田裕一	リンパ浮腫の外科治療②	3,000円
	14:00-15:20	浜田裕一	リンパ管 ICG 蛍光造影法によるリンパ浮腫可視化と臨床応用	5,000円
	15:30-16:50	高西裕子	外科治療と複合的治療の連携	3,000円
7/8 (日)	08:30-09:50	唐原和秀	リンパ浮腫の臨床解剖学	3,000円
	10:00-11:20	唐原和秀	リンパ浮腫の臨床生理学	3,000円
	11:30-12:50	北村 薫	診療ガイドラインと EBM	3,000円
	14:00-15:20	廣田彰男	ケース・スタディから知るリンパ浮腫の治療	3,000円

※申込方法:メールまたは電話にて受付可

※部分履修申込締切:各開催日の14日前までにお申し込みください。

※部分履修支払方法:当日会場にてお支払ください。

<既に養成施設に於いて所定の講習を修了している方へ>

リンパ浮腫セラピストとして自身のスキルアップや復習にお役立てください。

エル ディ エイ ジェー

**i n f o @ l d a j . o r . j p ☎ 0 9 3 - 8 8 3 - 7 2 5 1**

①氏名 ②職種 ③勤務先名 ④年齢 ⑤性別 ⑥連絡先/携帯番号

上記①～⑥をメールもしくは電話にてお知らせ下さい。定員になり次第受付終了とさせていただきます。

クリニック見学研修 1日間(6H)

②実技実習コース、③座学+実技実習コースは、修了試験合格者に対し、クリニック見学研修を行います。

**修了試験合格者は2018年12月末までに履修できるよう日程調整を行ってください。**

※ クリニック見学研修施設 広田内科クリニック、リムズ徳島クリニックのいずれかの施設。

<見学研修先>

医療法人社団 広田内科クリニック

〒157-0062

東京都世田谷区南烏山5丁目19-10 賀茂ビル 3F

Tel:03-5315-5880

<見学研修先>

医療法人 リムズ徳島クリニック

〒770-0047

徳島県徳島市名東町2丁目559-1

Tel:088-634-1122

## 2 講師紹介

廣田彰男	<p>広田内科クリニック 院長          日本リンパ学会名誉会員、日本脈管学会特別会員、日本静脈学会特別会員          日本リンパ浮腫学会理事長、日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医</p>
加藤征治	<p>国立大学法人大分大学名誉教授、大分大学元理事・副学長（研究・情報）担当          学校法人後藤学園・藤華医療技術専門学校名誉学校長          日本リンパ学会名誉会員、国際リンパ学会会員、日本解剖学会永年会員</p>
小川佳宏	<p>リムズ徳島クリニック 院長          日本脈管学会評議員、日本静脈学会弾性ストッキングコンダクター養成委員          日本リンパ学会理事、日本リンパ浮腫治療学会理事、日本リンパ浮腫学会評議員          日本がんサポーターブケア学会評議員</p>
北村 薫	<p>医療法人貝塚病院 乳腺外科部長          カリフォルニア州立大学サンディエゴ校 形成外科 客員教授          日本乳癌学会 評議員、日本内視鏡外科学会 評議員、          日本リンパ学会 常任理事、日本リンパ浮腫学会 副理事長</p>
岩田博英	<p>いわた血管外科クリニック 院長          愛知医科大学客員教授、日本静脈学会評議員、日本脈管学会評議員          日本外科学会指導医 専門医、血管内レーザー焼灼術 指導医 実施医</p>
浜田裕一	<p>福岡赤十字病院 形成外科部長          日本形成外科学会専門医</p>
木村正彦	<p>福岡記念病院 放射線科部長          日本医学放射線学会、放射線治療専門医、臨床研修指導医</p>
神代正臣	<p>北九州市立医療センター 麻酔科部長          日本緩和医療学会暫定指導医、日本麻酔科学会専門医          日本ペインクリニック学会専門医</p>
唐原和秀	<p>独立行政法人国立病院機構 西別府病院 外科部長          日本外科学会認定専門医、日本消化器内視鏡学会認定専門医          日本消化器外科学会認定医、日本内視鏡外科学会技術認定          日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士指導医</p>
山口美樹	<p>JCHO 久留米総合病院 乳腺外科部長、臨床試験支援室長          日本乳癌学会評議員、がん治療認定医、日本乳癌学会専門医</p>
他 1 名	<p>日本産科婦人科学会専門医、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医          日本がん治療認定医機構がん治療認定医          日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医 評議員          日本内視鏡外科学会技術認定医、日本医師会認定産業医</p>
大西ゆかり	<p>人間環境大学松山看護学部 准教授、看護師、リンパ浮腫セラピスト</p>
瀬戸 治	<p>広田内科クリニック 鍼灸あん摩マッサージ指圧師 リンパ浮腫セラピスト</p>
高西裕子	<p>リムズ徳島クリニック 看護師 リンパ浮腫セラピスト</p>
上田 亨	<p>リムズ徳島クリニック 理学療法士 リンパ浮腫セラピスト</p>

### 3 講座の実施場所

(座学) TKP 小倉駅前ビジネスセンター 小倉興産 16 号館 9 階 第 2 会議室 北九州市小倉北区浅野 2-14-2

(実技) 日本リンパドレナージスト協会/北九州市八幡西区光貞台 1-6-27

(クリニック見学実習) 広田内科クリニック/東京都、リムズ徳島クリニック/徳島県

### 4 募集人数

●座学コース 18 名 ●実技実習コース 16 名 ●座学+実技実習コース 16 名

### 5 受講に要する費用

コース名	時間数	料金 (税込)	材料費	合計 (税込)
① 座学コース	45 時間	129,600 円		129,600 円
② 実技実習コース	105 時間	324,000 円 (クリニック見学研修費込)	32,400 円	356,400 円
	対象	・新リンパ浮腫研修 STEP1・STEP2 修了者 ・新リンパ浮腫研修 STEP1・STEP2 受講中の方		
③ 座学+実技実習コース	150 時間	432,000 円 (クリニック見学研修費込)	32,400 円	464,400 円

### 6 部分履修 (座学の講義を 1 コマ単位で受講可) ◎4 ページをご参照ください。

### 7 修了要件

#### (1) 修了試験について

1.筆記・実技ともに 70 点以上を合格とします。

尚、不合格の場合は、原則として 1 年以内に該当科目の試験を再受験する事ができます。

#### 2.合否通知について

合否通知は当日会場にて個別にお知らせ致します。

尚、結果についての問い合わせは一切応じかねますので予めご了承ください。

#### 3.再試験料について

各試験、一万円を申し受けます。

但し、実技実習については独学での習得は不可と判断いたします。

#### (2) 修了証書発行について

①座学コース/筆記試験合格後、座学修了証明書を発行

②実技実習コース/実技試験合格者は、クリニック研修修了後、実技実習修了証明書を発行

③座学+実技実習コース/本講座の全課程を修了し、クリニック見学研修修了後、修了証明書を発行

### 8 必要書類

(1) 講座申込書 (顔写真添付)

(2) 医療国家資格の免許証のコピー

(3) 本講座の志望動機

(4) 実技実習コース:新リンパ浮腫研修 STEP1・2 の修了証のコピー

\*①座学コース:必要書類 (1)、(2)、(3)

\*②実技実習コース:必要書類 (1)、(2)、(3)、(4)

\*③座学+実技コース:必要書類 (1)、(2)、(3)

## 9 申込の流れ

- (1) 必要書類を郵便で送付（送付後にメールにてご連絡ください）

連絡用アドレス（半角小文字） info@ldaj.or.jp

- (2) 協会よりメール連絡
- (3) 連絡後 10 日以内に受講料のお振込み
- (4) お振込み確認後、決定通知受理
- (5) 受講

## 10 申込にあたっての注意事項 \*講座を受講する際に、協会入会をする必要はありません。

- (1) お申込み書類は一式揃えてご提出ください。  
書類が揃っていない場合、またはFAXでのお申し込みは無効と致します。
- (2) お申込み書類に記入漏れがあった場合は、申し込みが完了いたしませんのでご注意ください。
- (3) 受講決定通知発効後の受講者の変更は、原則として認めません。

## 11 受講申込締切

	コース名	申込締切
①	座学	平成30年1月26日
②	座学＋実技実習	平成30年1月26日
③	実技実習	平成30年3月30日

## 12 受講者の決定

- (1) 定員に達し次第、受付終了と致します。
- (2) 申し込み数が受講枠を超える場合は、受講できない場合があります。
- (3) 申込書に不実や虚偽の記載が認められた場合には、受講決定を取り消す場合があります。

## 13 受講料のお支払

- (1) 期日までに指定口座へお振込ください。（分割払い可／3分割、クレジット払い不可）  
\*領収証の発行は、各金融機関より発行されます振込明細書をもって代えさせていただきます。
- (2) 振込手数料は、ご負担願います。振込手数料を受講金額より引いてお振込み頂いた場合は、「受講決定通知」をお送りできない場合がありますので、ご注意ください。
- (3) 当日の現金によるお取扱いはできません。
- (4) キャンセル料について  
\*受講開始 3～2 週間前：受講料の 25%  
\* " 2～1 週間前：受講料の 50%  
\* " 6～2 日前：受講料の 80%  
\* " 1 日前：受講料の 100%
- (5) 入金の確認ができましたら「受講決定通知」をメールにてお知らせいたします。
- (6) 災害や天候などにより、講座の開催が難しいと判断した場合は、日程やカリキュラムが変更・中止となる場合があります。尚、受講講座が主催者の帰責事由なくして実施できなかった場合、受講料は返金しないものとします。



## 14 その他講座中の注意事項

- (1) 出欠の確認方法 毎時間、事務局にて出欠の確認を行います。
- (2) 会場内は全て終日禁煙となっておりますので、ご協力願います。
- (3) 講座中は、携帯電話はサイレントモードにてお願い致します。
- (4) 昼食は、各自でご用意ください。ゴミは各自持ち帰り下さい。
- (5) 初日にネームプレートをお渡しいたしますので、受講中は必ず身につけてください。
- (6) 当施設には駐車場に限りがございます。公共機関のご利用をお願いいたします。  
周辺にコインパーキングなどは、ありません。
- (7) 受講申込に係わる個人情報、講座に係わるレビューやブラッシュアップ研修、セミナーのご案内などに使用する場合があります。

## 15 受講に際しての注意点とお願い

### 1. 禁止事項について

- ① スライド、実習風景などの静止画・動画撮影。
- ② テキスト及び資料の転写や、他人への譲渡・転売。
- ③ 講義の妨げになるような不適切な態度や言動。
- ④ 携帯電話は、サイレントモードでお願い致します。

※これらの禁止事項が繰り返し行なわれ目に余る場合は、以降の受講をお断りする事があります。  
その場合、受講料の返金は致しません。

### 2. 欠席・遅刻について

無断欠席、遅刻、早退を禁止します。やむを得ない事情が生じた場合は事務局までご連絡願います。  
事務局（093-883-7251／08：00-20：00）

### 3. テキスト

基礎知識を事前学習いただくために受講確定者へ参考書籍を送付いたします。

受講前に必ずご一読の上、ご出席願います。

（注）発送後に受講確定者がキャンセルされた場合は、参考書籍は受講者負担といたします。

### 4. 服装

- (1) 座学受講中の服装は軽装で結構ですが、講義を受けるに相応しくない服装（ジャージ、スウェット等）は禁止します。
- (2) 実技実習時は、Tシャツ、ショートパンツ着用とします。（冬場は寒くないよう上着などご持参ください）

### 5. 持参する物 ※持参物（□）は、事前にご郵送して頂いても構いません。

■筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、ボールペン、消しゴム） ■テキスト

□タオル（大1枚・中2枚・小1枚／実技時に使用）

□室内履き ※スリッパ・革靴など禁止

□スポーツブラ（女性のみ）

□Tシャツ・ショートパンツ

□ハサミ、油性マジック

- ・講座開始1週間前～2日前までであれば荷物の受取り可能です。
- ・荷物到着時刻は12時～18時の間にてお願い致します。
- ・伝票の品名には「第7回リンパ浮腫セラピスト養成講座持参品」と記入してください。
- ・荷物を発送された日に必ず、メールにてお知らせ下さい。
- ・荷物が到着しましたらメールにてご連絡いたします。

※持参もしくは郵送された荷物は、講座終了日まで当施設に置いて帰る事が可能です。

## 第7回リンパ浮腫セラピスト養成講座 各会場のご案内

### 《各会場について》

空調設備の都合上、涼しく感じる席がございます。事務局でも空調温度の調整は出来る限り行うようにいたしますが、ご自身でも温度調節がしやすい服装、またカーディガンや膝かけ等をご持参いただけますよう宜しくお願い申し上げます。お手数をおかけいたしますが、ご対応の程、宜しくお願い申し上げます。

### 交通アクセス

#### <実技実習>日本リンパドレナージスト協会／福岡県北九州市八幡西区光貞台 1-6-27

★自家用車で

※宿泊は各自お手配ください。

北九州市 都市高速道路から	「黒崎インター」折尾方面出口→「都市高速黒崎入口」交差点を右折 →道なりに約 6.5km→「光貞台(みつさだだい)」交差点右折→協会
国道 3 号線から	北九州八幡西区「則松(のりまつ)1 丁目」交差点を 産業医大方面へ→道なりに 2km→「光貞台(みつさだだい)」交差点直進→協会

★黒崎駅からバスで約 25 分    ★折尾駅からバスで約 10 分

黒崎駅	系統番号	降車バス停	備考
西鉄黒崎バスセンター 8 番のりば	西鉄バス 80 番	本城西団地	降車バス停より徒歩 3 分
折尾駅	系統番号	降車バス停	備考
折尾駅西口	西鉄バス 77 番	本城西団地	降車バス停より徒歩 3 分

#### <主な交通手段>

- 福岡空港～博多／地下鉄で約 10 分    ●博多～折尾／JR で約 40 分    ●小倉～折尾／JR で約 15 分
- 北九州空港～産業医科大学病院入口    エアポートバスで約 60 分    ★折尾駅よりタクシーで 10 分
- 北九州空港～浅川学園台入口    エアポートバスで約 60 分    ★黒崎駅よりタクシーで 20 分

#### <座学>TKP 小倉駅前ビジネスセンター／北九州市小倉北区浅野 2-14-2 小倉興産 16 号館 9 階第 2 会議室

- JR 鹿児島本線 小倉駅新幹線口 徒歩 3 分    ●北九州都市モノレール小倉駅新幹線口 徒歩 3 分

### 会場入口(外観)



- 1 JR 小倉駅新幹線改札を右折
- 2 右折後少し進み西日本総合展示場方面へ左折
- 3 そのまま直進しリーガロイヤルホテル方向へ右折
- 4 右折後、直進
- 5 道なり左手側にリーガロイヤルホテル入口あり
- 6 リーガロイヤルホテル入口を通りすぎ直進
- 7 通り過ぎるとすぐに図のような入口が見えます
- 8 小倉興産第 16 号館 2 階入り口よりエレベーターで 9 階へ

### 《確認事項》

地震などの自然災害及びそれに伴う二次災害により講習会が中止及び延期になった場合、講習会会場までの交通費、並びに宿泊料金及びそれらにかかったキャンセル料金について、日本リンパドレナージスト協会では一切負担致しませんので、ご了承ください。

## 専門的なリンパ浮腫研修に関する教育要綱

## 【到達目標】

1. リンパ浮腫の成因を理解するために解剖学的構造を記述する。
2. リンパ浮腫の成因を理解するために生理学的機能を記述する。
3. リンパ浮腫の病態生理を理解するためにその成因を分類（識別）する。
4. がん治療に伴うリンパ浮腫の病態を理解するために原疾患の基礎知識とその治療がもたらすリンパ浮腫のリスクを関係づける。
5. 緩和ケア領域におけるリンパ浮腫の特殊性を理解し病態に応じて対処方法を選択する。
6. リンパ浮腫の理学所見による診断方法を修得するために病期を分類、比較する。
7. リンパ浮腫の症状と病期の特徴を修得するために適切な診断方法を適用するとともに鑑別すべき疾患と相違を対比する。
8. リンパ浮腫の合併症を認識するために症状や所見を具体的に述べ、それぞれに最適な対処法を適用、実施する。
9. リンパ浮腫の治療選択肢を修得するために各治療理論の特徴を比較、実施する。
10. リンパ浮腫治療の適応と禁忌について修得するために個々の病態を調べ最適な対処法を適用、実施する。
11. リンパ浮腫に対する複合的治療（複合的理学療法を中心とする保存的治療）の実践ならびに患者指導の方法を修得するために各病期における治療管理方針と指導内容を模擬患者もしくは実際の患者とコミュニケーションすることによって実施する。
12. セルフケアの具体的方法とその指導方法を修得するために模擬患者を通じて指導を実施し、学習者同士が評価、討議する。
13. 患者に対する指導や治療の効果を実感するために、模範的な指導や治療の提示に参加することによってその効果を評価するとともに、多くの患者の治療経過を通じて前後を対比する。
14. 発症前の症例に対する適正なリンパ浮腫指導管理を修得するために模擬患者に実施する様子を相互に示しながらその方法や効果を評価する。

## 【学習目標】

1. 既成の弾性着衣が着用困難な症例にオーダーの着衣を作成する方法を修得するために適正な採寸の実習を行なう。
2. MLLBを修得するためにさまざまな包帯法を熟練し、再現性が得られるまで繰り返し行う。
3. MLLBによる治療が長期にわたる症例に対してセルフバンテージの指導方法を身に付けるために、グループで指導方法を討議しつつ繰り返し実施する。
4. MLDを修得するためにさまざまなドレナージの方法を熟練し、再現性が得られるまで繰り返し行う。
5. SLDの指導方法を身に付けるために、グループで指導方法を討議しつつ繰り返し実施する。  
(※SLDの適否は十分に考慮、判定したうえで行うことが望ましい)

付則 本要綱は2011年6月1日から施行する。  
改定 2016年2月16日 一部改訂

厚生労働省後援事業 新リンパ浮腫研修  
リンパ浮腫研修運営委員会